

平成 25 年度 町 政 懇 談 会 記 録

日 時：平成 25 年 6 月 28 日（金）

開 会：午後 7 時 00 分

閉 会：午後 7 時 56 分

場 所：稲部小学校体育館

参加者：50 名（男 38、女 12）

- 1 開会（政策課長）（午後 7:00）
- 2 町長挨拶
- 3 町側出席者紹介
- 4 「東員町の財政状況」について説明（財政課長）
- 5 「ごみの減量化に向けて」について説明（環境資源課室長）
- 6 質疑応答

北大社男性… 私は農家なので生ごみを可燃ごみとして出すことがないのですが、場所がない方は、休耕地や畑があるので、そういうところにもって行って集積所に出さずにする方法でもいいかなというような思いもしているのですが。

環境資源課長… 在来地区は今言われたように、畑や田んぼが多くございますので、そちらの方で処理をされる方も多くございます。また、生ごみ処理機を利用されて処理をされている方もございます。色々な方法をそれぞれのご家庭で考えられているかと思います。

今ご提案いただいたような休耕地を利用するのも有効な方法であるとは考えますので、そういうことも含め住民の皆さんに周知を図っていくのもいい方法だと考えております。

町 長 … 生ごみ堆肥化を皆でやるということではありません。私も小さな畑がありまして、今は夏ですので、生ごみを水を切った状態で冷蔵庫に一週間おいてから畑に入れていま

す。私も、可燃ごみの中に生ごみを入れない、出さないということをやっており、皆さんに可燃ごみを減らしてもらえばいいと思っています。それぞれに色々なやり方があると思います。畑がないとか、処理する場所がないという方はぜひとも堆肥化にむけての方法をやっていただきたい、可燃ごみから生ごみを抜いてほしいということです。それによって随分可燃ごみを燃やすお金が変わってくると思っています。生ごみの9割が水なのです。90パーセントの水分をとばすのに、燃料を利用し、それが環境に悪いしもったいないということなのです。それぞれの方法をやっていただいたらいいなと思っていますので、よろしくお願いします。

大木 男性… 今の説明を聞いていると生ごみが何パーセント、水分が何パーセントとか数値的な数が出てきています。出すときは可燃物と生ごみと一緒に出していますよね。それが、このような数字でわかるのはどういうことなのですか？仕分けするところで、生ごみや可燃物で処理すればいいですよね。

最終的に可燃ごみと生ごみと一緒に出していると思うのですが、生ごみがどれだけ占めているのがわかるのはどういうところでわかるのか、そのからくりがわかれば新しい対策がでると思うのですが。

環境資源課長… 一つは、以前少し古く5年以上前になるのですが、東員町内の一部の地域で、数十件の世帯の方にご協力いただきまして、可燃物の袋の中身を調べさせていただきました。その時の数字が根拠になっておりまして、それ以外には東員町だけでなく色々な自治体がこのような課題を抱えておりますので、その自治体の数値も参考にして、50パーセントくらいが生ごみという数値になっております。

大木 男性 …… わかりました。可燃ごみとして一緒に出しているものが、どうやって分別されているのかと思ったもので。

定期的にみんなも努力しているので、データも取ってもらわないと。いつまでも何年も前のデータを使って生ごみが多い多いといってもよくないので、みんなの努力の成果も発表していただきたい。

8 閉会（政策課長） （午後 7:56）